



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2021年10月14日 No.363

2021年度年末手当

4本柱

を取り組み

全組合員で要求の実現をめざそう！



2021年度年末手当 取り組みの4本柱

- ①「雇用の安定」と「生活の安定・向上」をめざし、要求満額を勝ちとるために全組合員で運動をつくりだそう！
- ②生きていくための土台である賃金・手当を勝ちとるために、JR労働者の団結を強化しよう！
- ③コロナ禍における労働環境の点検活動と感染予防対策の徹底を進めよう！
- ④「現業機関における柔軟な働き方の実現について」などの会社諸施策の検証・検討を進めよう！

東日本ユニオンは10月8日に第1回地本代表者会議を開催し、来る2021年度年末手当について、4本柱を掲げて取り組みをつくり出すこと意思統一を図りました。

全組合員で「自分の賃金見える化シート」を取り組むことを通じて「2021春闘」において定期昇給が「2係数」となったことから生涯賃金にどのくらいの影響があるのかなど、自らの賃金・手当を知り、私たちの賃金・手当を考えると共に「2021年度年末手当・メッセージシート」を取り組みます。

そして、2021年度年末手当の要求実現のためにJR労働者の「共闘・連帯」をめざしていきます。

力を合わせて！！



10/8より取り組みスタート！

「生活の安定・向上」をJR労働者の団結で勝ちとろう！